日本国民救援会岩手県本部
〒020-0015
盛岡市本町通２－１４－２７
TEL. FAX (019) 652-3591
http://homepage3nifty.com/kokumin kyuenkai-iwat/
eメール　BCB13331@nifty.com

救援新聞岩手版　　No.21号

救援新聞

1カ月300円（郵送料1部40円）
日本国民救援会発行
発行人　瑞慶覧　淳
〒113-8463 東京都文京区湯島 2-4-4 平和と労働センター内
電　話　03(5842) 5 8 4 2
ＦＡＸ　03(5842) 5 8 4 0
http://www.kyuuenkai.gr.jp
eメール info@kyuuenkai.gr.jp

―会員拡大、目標まであと一息！―
必ず会員七七七名に到達しよう！

大きな会員拡大のうねりを！

七月末の第五十四回全国大会に向けて、各県の救援会は組織をあげて、自分達が掲げた目標をやり遂げるために全力をあげて奮闘しています。

全県の会員のみなさん！私たちの岩手県本部も、第五十四回全国大会までに、県本部会員七七七名の目標達成に、あと四十名と迫っています。

七七七名を必ず達成しようではありませんか。

各支部とも、支部目標の達成に全力を！

昨年の八月二十八日時点の各支部の目標は、盛岡一三、一関一六、北上七、胆江三、花巻一〇、気仙六、釜石三、久慈六、二戸四、宮古三、遠野などで合計六十二＋@でした。

花巻支部のように、既に一気に目標達成を果たした支部もありますが、多くの支部はあと一名～二名というところが大半を占めています。

ここ数日の頑張りで、会員拡大目標は達成できるところまで近ずいています。

これまでの取り組みに確信を！

全県の会員のみなさん！私たち岩手県本部（一〇支部）の六月一日現在の状況は、これまで①会員の権利と民主主義を守る砦」、会員拡大をした支部が九支部②会員純増支部が六支部③今回の調査で、岩手県本部の過去最高七〇六名（昨年）を三十一名を越えています。

これは、各支部、会員のみなさんの着実な奮闘があったたまものです。このことに確信を持ち「人

力を振り絞って最後までがんばりましょう！

そのことを、心から訴えます！

二〇〇八年七月一日
（日本国民救援会岩手県本部・組織拡大推進本部）

―日本国民救援会創立80周年・岩手県本部結成30年―
記念講演で山田会長熱く語る！

日本国民救援会岩手県本部主催の記念講演会が八日、盛岡市で開かれ、中央本部の山田善二郎会長の講演に、県内各地から百人が参加しました。

山田会長は、「国民救援会はどのようにして生まれて来たか」「善良な市民へのえん罪や人権侵害はどのようにしてつくられるのか」「鹿地事件での救援会と私の出会い」など実体験を踏まえて語りました。

会場では、三十年前県本部結成の契機となった、不当逮捕事件の当事者であった元釜石市議・斉藤正子さん夫妻も参加し、国民救援会への感謝の言葉が述べられました。また、花巻支部や、北上支部の参加者からも、救援運動のとりくみの経験と、記念講演から得られた教訓をもとに、頑張る決意が述べられるなど、創立八〇年、県本部結成三十年にふさわしい集いとなりました。

また、この七月下旬愛知県で開かれる全国大会に向けて岩手が飛躍できるかどうか注目される行事となりました。

山田会長の著書『決断』が紹介されサインセールも行われるなど、運動の資料や署名・カンパもとりくまれました。